

# 県議会だより いしかわ

第14号

## 「花嫁のれん」運転開始 陸・海・空からの アクセスで にぎわいを見せる

七尾線を走る観光列車「花嫁のれん」が10月3日、運転を開始しました。輪島塗の図柄を表現するなど、「北陸の和と美」が感じられ、能登への旅情をかき立てます。さらに、北陸新幹線やクルーズ船、小松・のと里山の2空港など、陸・海・空からのアクセスが充実し、石川県に多くの観光客が足を運んでいます。

県議会では、一層のにぎわい創出に向け、商工労働公安委員会でも観光誘客などを議論。今号では、4つの常任委員会の活動を集めています。ぜひご覧ください。



### 今号の トピックス

- 「常任委員会」が県政の課題をしっかりとチェックします!!
- ふれあい親子県議会教室

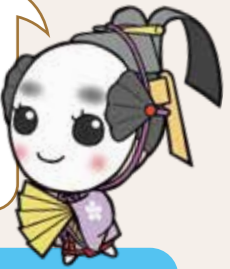
県議会では、提出された議案を専門的に調査・審査するために「常任委員会」を設置しています。総務企画、厚生文教、環境農林建設、商工労働公安の4常任委員会は、月1回程度で開催し、タイムリーな課題に対して活発な議論を展開しています。

# 「常任委員会」が県政の課題をしっかりとチェックします！！

常任委員会も傍聴できます！！

本会議だけでなく、各常任委員会も傍聴が可能です。委員会当日に議会庁舎1階で受け付けていますので、詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ 県議会議務局企画調査課  
TEL 076(225)1036



## 総務企画委員会

県民の暮らしにつながる  
多彩な議論を深める

総務企画委員会では、行財政改革や危機管理、新幹線・空港にかかわる交通政策、文化振興など、県民の安全・安心や生活につながる県政運営の核となるテーマについて話し合っています。

例えば、8月に開いた総務企画委員会では県税収入が議題に上り、県内各地に設置した滞納整理機構が機能し、平成22年に始まった自動車税のコンビニ納税などが増えたことで、収入未済額が平成19年以降で最少となったことなどが示されました。このほか、防災意識の向上や原子力発電所関連、県が創設した文化振興基金を通じた公募事業など、多岐にわたる分野について活発な議論を重ね、県民生活の向上を目指しています。



再生可能エネルギーにかかわる県内企業を視察するなど、多岐にわたる議題について話し合います

## 厚生文教委員会

育児環境や医療、教育の充実へ  
県民の声を県政に届ける

結婚や子育て、医療、介護、学校教育、生涯学習、スポーツ振興などについて話し合う場が厚生文教委員会です。

例えば、今年度は医療や環境の充実などがテーマに取り上げられ、6月に開催した厚生文教委員会では、ジェネリック（後発）医薬品の利用促進策や子ども医療費助成制度の県内の現状などが議論されたほか、公立小中学校の耐震化が平成29年度までに完了するとの見通しが明らかにされました。

また、障害者虐待や公立高校の進学・就職状況などについても話し合われており、さまざまな立場の方々の視点から質問を展開しています。



医療シミュレーターの体験や、工業高校のものづくりの取り組みなど、現場の状況確認にも努めています

## 環境農林建設委員会

今年発生の手取川の濁水問題や  
農業振興、クマの対策などを追及

ふるさとの誇る里山里海の保全と、それを育んできた農林水産業の振興は、石川の豊かな環境を次世代に引き継ぐためには欠かせない課題です。また、道路や河川の整備は、県民の快適で安全な暮らしにつながります。環境農林建設委員会では、これらをテーマに専門的な話し合いに取り組んでいます。

特に今年度は、手取川上流で発生した土砂崩れによる濁水問題を数多く取り上げ、農業や漁業への影響について県の対応をただしました。このほか、地域の声を生かした農業振興や、近年目撃例が増加傾向にあるクマへの対策などに関する県の取り組みも追及。未来を見据えた活発な議論を展開しています。



幹線道路や水産試験場などを訪問。さまざまな視点で環境や建設への理解を深めています

## 商工労働公安委員会

商工業の振興や誘客対策に加え  
治安や交通安全についても議論

商工労働公安委員会では、商工業の振興や雇用対策、県内への観光誘客、国際交流の促進、治安の維持、交通事故の抑止など、多岐にわたるテーマについて議論しています。

例えば、7月に開いた委員会では、県がブランド化を強力に後押しする「プレミアム石川ブランド製品」の現状について質問。石川生まれのヒット商品づくりについて話し合いました。また、オレオレ詐欺など全国的に社会問題となっている「ニセ電話詐欺」についても質問し、一層の対策強化を求めました。

このほか、北陸新幹線開業による誘客効果や飛躍的に経済成長する東南アジア市場の開拓など、県内の経済界や県民からの関心の高いタイムリーなテーマを話し合っています。



羽咋市に完成したスポーツ用品メーカーの製造・物流拠点等に足を運び、企業誘致の現状について調査しました

# 35組90人が参加 「ふれあい親子県議会教室」

広く県議会をPRすることを目的に、8月18日、「ふれあい親子県議会教室」を開催しました。当日は、小学4～6年生の児童と保護者35組に参加いただき、議員と直接交流したり、議場を見学したりするなど、さまざまな企画を通じて、議会の役割や仕組みについて楽しく学んでいただきました。



## 県議会教室 1 ピックアップ

### ふれあいトーク

気になることを直接、聞いてみよう

子どもたちは「イヌワシ」「あて」「クロユリ」の3グループに分かれ、実際に委員会室で、議員に普段から疑問に思っていることを聞きました。

「議員になったきっかけは何ですか」「議員になってうれしかったことを教えてください」など、いつもは質問をする側の議員も、子どもたちからの真剣な質問に丁寧に答えるなど、活発な意見交換が行われました。

活発に意見交換



## 県議会教室 2 ピックアップ

### 議場探検

議員と名刺交換。議長の役割も擬似体験

グループごとに議会庁舎を見学していただきました。本会議が開かれる議場で議長席に座って「これより本日の会議を開きます」と宣言したり、議員執務室では大きな声で自己紹介し、議員の皆さんと名刺交換をしたりするなど、普段はなかなかできないことを体験。参加された皆さんからは、県議会に対する関心や、議員への親近感が高まったというご意見を多くいただきました。

探検①

議場を見学



探検②

議長席で宣言



県議会の活動を伝える広報紙

# 県議会 だより

第14号

編集・発行 / 石川県議会 (年4回発行)  
平成27年11月19日発行

## 県議会へ傍聴や見学に行こう!

●お問い合わせ 石川県議会事務局企画調査課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL 076(225)1036 FAX 076(225)1037

石川県議会ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/gikai/>

石川県議会

検索

県議会に対する  
ご意見・ご提言を  
お寄せください。

県議会では、県民の声を取り入れた運営に力を注いでいます。ご意見やご提言は、下記のE-mailからお送りいただけます。ぜひ皆さまの思いを、県議会にお伝え願います。



メールアドレス

[gikai@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:gikai@pref.ishikawa.lg.jp)